



2021年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月6日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東
 コード番号 7826 URL <http://www.furuyametals.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 榊田 裕之 TEL 03-5977-3377
 定時株主総会開催予定日 2021年9月28日 配当支払開始予定日 2021年9月29日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の連結業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	33,840	48.3	10,452	184.1	10,557	181.0	6,889	171.9
2020年6月期	22,826	6.4	3,679	△17.5	3,756	△16.2	2,534	△6.5

(注) 包括利益 2021年6月期 6,872百万円 (171.7%) 2020年6月期 2,529百万円 (△6.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	1,026.73	1,021.53	32.4	24.1	30.9
2020年6月期	435.27	432.73	17.9	12.2	16.1

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	55,690	28,497	50.7	4,051.17
2020年6月期	31,833	14,429	45.0	2,499.44

(参考) 自己資本 2021年6月期 28,226百万円 2020年6月期 14,337百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	△3,450	△2,109	7,682	4,262
2020年6月期	664	△987	623	2,050

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	80.00	80.00	458	18.1	3.2
2021年6月期	—	0.00	—	150.00	150.00	1,045	14.6	7.4
2022年6月期 (予想)	—	0.00	—	150.00	150.00		12.9	

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2021年6月期配当金の内訳 普通配当120円00銭 記念配当30円00銭（創業70周年記念配当）

3. 2022年6月期の連結業績予想（2021年7月1日～2022年6月30日）

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,300	25.0	11,800	12.9	11,600	9.9	7,800	13.2	1,162.41

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年6月期	7,265,212株	2020年6月期	7,265,212株
2021年6月期	297,726株	2020年6月期	1,528,983株
2021年6月期	6,710,174株	2020年6月期	5,821,793株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年6月期の個別業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	33,648	50.6	10,440	200.6	10,670	190.3	6,995	180.0
2020年6月期	22,343	5.6	3,473	△19.5	3,676	△14.7	2,498	△2.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期	1,042.55	1,037.28
2020年6月期	429.22	426.72

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年6月期	55,262		28,132		50.7	4,024.54		
2020年6月期	31,461		14,139		44.7	2,448.94		

(参考) 自己資本 2021年6月期 28,040百万円 2020年6月期 14,047百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2020年7月1日から2021年6月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響を強く受けることとなりました。ワクチン接種の普及もあり、徐々に地域による景況感の違いが見られるようになり、中国や米国では経済活動回復の動きが見られました。一方で日本を始めアジア各国では、変異株による感染が再拡大する傾向にあり、予断を許さない状況が続いております。

当社連結業績に影響を及ぼす情報通信市場、半導体市場、エレクトロニクス市場は、感染症拡大に伴う外出規制で普及したテレワークやWEB会議システムの増加を背景に、需要は堅調に推移しております。

このような経済環境の中、昨年設備投資を実施し生産能力引上げを行った精製・回収(リサイクル)や化学プラント向け触媒、HD向けルテニウムターゲットの増産効果の寄与に加え、有機EL向け化合物及び電極向け貴金属化合物の受注も引続き好調であり、需要旺盛な市況を背景として各セグメントが夫々堅調に推移致しました。また、第3四半期に引続き、第4四半期においても一部貴金属価格が想定を上回り推移し、それに伴う前倒し需要が見られ、売上高、利益に影響しました。その結果、当連結会計年度において、売上高33,840百万円(前年同期比48.3%増)、売上総利益13,688百万円(前年同期比125.5%増)、営業利益10,452百万円(前年同期比184.1%増)、経常利益10,557百万円(前年同期比181.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益6,889百万円(前年同期比171.9%増)となりました。

なお、セグメント別の業績は以下のとおりであります。

①セグメント別の業績

[電子]

スマートフォンの需要拡大によるSAWフィルター向け、並びに医療関連で使用されるシンチレーター向け単結晶育成用イリジウムルツボの受注が堅調に推移していることに加え、一部貴金属価格の想定を上回る上昇と先々の需給逼迫懸念から前倒し手当の動きもあって、売上高6,001百万円(前年同期比47.3%増)、売上総利益1,531百万円(前年同期比68.5%増)となりました。

[薄膜]

製造工程の変更に伴うタッチパネル配線向け銀合金ターゲットの受注が減少したものの、5G通信や在宅勤務の増加によるデータセンター向け投資拡大を背景として、HD向けルテニウムターゲットの受注が堅調に推移し、売上高9,421百万円(前年同期比1.5%増)、売上総利益3,639百万円(前年同期比36.5%増)となりました。

[センサー]

半導体市場の活況を受け、半導体製造装置メーカー、海外半導体メーカーからの受注が引続き好調であり、センサー生産量の大幅な伸びに加え、高付加価値製品の割合増加が寄与し、売上高3,641百万円(前年同期比47.3%増)、売上総利益1,156百万円(前年同期比25.5%増)となりました。

[ケミカル]

昨年実施した設備投資の設備稼働に伴い、精製・回収(リサイクル)の受注が好調に推移し、化学プラント向け触媒の受注も回復しました。有機EL向け化合物、電極向け貴金属化合物の受注が引続き好調に推移していることに加え、一部貴金属価格の想定を上回る上昇と先々の需給逼迫懸念から貴金属原材料の前倒し手当の動きも見られ、売上高11,942百万円(前年同期比73.6%増)、売上総利益5,810百万円(前年同期比275.7%増)となりました。

[その他]

当社製品の受注に紐付かない貴金属原材料の大口受注があったことにより、売上高2,834百万円(前年同期は売上高112百万円)、売上総利益1,550百万円(前年同期は売上総利益27百万円)となりました。

②海外売上

当連結会計年度における海外売上高は20,988百万円(総売上高に占める割合は62.0%)となりました。地域別にはアジア向け輸出売上高12,149百万円(海外売上高に占める割合は57.9%)、欧州向け輸出売上高5,086百万円(海外売上高に占める割合は24.2%)、北米向け輸出売上高3,746百万円(海外売上高に占める割合は17.9%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は55,690百万円となり、前事業年度比23,856百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が2,212百万円、売掛金が2,328百万円、たな卸資産が14,434百万円、未収消費税等が2,086百万円、有形固定資産が1,984百万円それぞれ増加したことによるものです。負債合計は27,192百万円となり、前事業年度比9,788百万円の増加となりました。これは主に、買掛金が4,964百万円、短期借入金が3,100百万円、1年内返済予定長期借入金が1,364百万円、未払法人税等が3,105百万円それぞれ増加し、長期借入金が3,844百万円減少したことによるものです。純資産合計は28,497百万円となり、前事業年度比14,068百万円の増加となりました。これは主に、資本剰余金が自己株式処分差益により1,616百万円、利益剰余金が6,430百万円それぞれ増加し、自己株式が5,837百万円減少したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は4,262百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により使用した資金は3,450百万円となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益が10,548百万円、仕入債務の増加が5,931百万円ありましたが、売上債権が2,420百万円、たな卸資産が14,432百万円、未収消費税等が2,085百万円それぞれ増加し、法人税等の支払額が1,194百万円あったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は2,109百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が1,922百万円あったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により獲得した資金は7,682百万円となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出が9,059百万円、配当金の支払額が458百万円ありましたが、短期借入金の純増額が3,100百万円、長期借入金による収入が6,580百万円、自己株式の売却による収入が7,413百万円あったことによるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標

	2020年6月末	2021年6月末
自己資本比率（％）	45.0	50.7
時価ベースの自己資本比率（％）	112.4	91.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	19.2	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	11.0	—

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

（注1）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式をベースに計算しております。

（注2）有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

（注3）当連結会計年度のキャッシュ・フロー対有利子負債比率とインタレスト・カバレッジ・レシオについては営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念されるものの、情報通信市場、半導体市場、エレクトロニクス市場の好調は継続されるものと見られ、夫々のセグメントにおいて堅調な受注が予想されます。SAWフィルターや医療用の単結晶育成用ルツボの改铸、HD向けルテニウムターゲット、半導体製造装置用センサーの受注が引続き底堅く、これに有機EL向け化合物、電極向け貴金属化合物、精製・回収(リサイクル)の拡大が見込まれます。

以上により、2022年6月期の業績見通しにつきましては、売上高42,300百万円(前期比25.0%増)、営業利益11,800百万円(前期比12.9%増)、経常利益11,600百万円(前期比9.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7,800百万円(前期比13.2%増)を見込んでおります。

尚、業績見通しには、前期からの一部金属価格の上昇による影響を織り込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、第50期連結会計年度より連結財務諸表を作成しており、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性、ならびにIFRS(国際財務報告基準)に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,052	4,264
受取手形及び売掛金	3,051	5,477
商品及び製品	961	1,753
仕掛品	1,542	3,643
原材料及び貯蔵品	12,695	24,237
未収消費税等	473	2,559
その他	111	118
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	20,886	42,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,132	7,673
減価償却累計額	△3,919	△4,145
建物及び構築物(純額)	2,213	3,528
機械装置及び運搬具	8,437	9,270
減価償却累計額	△3,973	△4,103
機械装置及び運搬具(純額)	4,463	5,166
土地	1,727	1,727
リース資産	355	355
減価償却累計額	△235	△265
リース資産(純額)	119	90
建設仮勘定	1,505	1,471
その他	305	356
減価償却累計額	△258	△279
その他(純額)	47	77
有形固定資産合計	10,077	12,062
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	148
リース資産	0	—
その他	46	66
無形固定資産合計	46	215
投資その他の資産		
投資有価証券	27	20
繰延税金資産	680	1,167
その他	115	171
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	822	1,357
固定資産合計	10,946	13,635
資産合計	31,833	55,690

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,110	6,075
リース債務	29	26
未払法人税等	745	3,850
短期借入金	2,600	5,700
1年内返済予定の長期借入金	820	2,184
未払金	827	1,823
賞与引当金	257	369
役員賞与引当金	72	116
設備関係未払金	219	76
その他	177	225
流動負債合計	6,860	20,447
固定負債		
長期借入金	9,362	5,518
リース債務	90	63
退職給付に係る負債	659	731
資産除去債務	25	26
長期未払金	401	401
その他	4	4
固定負債合計	10,543	6,745
負債合計	17,404	27,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,445	5,445
資本剰余金	5,414	7,030
利益剰余金	10,741	17,172
自己株式	△7,249	△1,412
株主資本合計	14,351	28,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	3
為替換算調整勘定	△14	△1
退職給付に係る調整累計額	—	△11
その他の包括利益累計額合計	△13	△9
新株予約権	92	92
非支配株主持分	—	179
純資産合計	14,429	28,497
負債純資産合計	31,833	55,690

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	22,826	33,840
売上原価	16,755	20,152
売上総利益	6,070	13,688
販売費及び一般管理費	2,391	3,236
営業利益	3,679	10,452
営業外収益		
為替差益	44	150
助成金収入	85	—
受取家賃	16	15
その他	4	9
営業外収益合計	150	175
営業外費用		
支払利息	62	54
その他	10	14
営業外費用合計	73	69
経常利益	3,756	10,557
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8
特別損失合計	—	8
税金等調整前当期純利益	3,756	10,548
法人税、住民税及び事業税	1,167	4,162
法人税等調整額	54	△481
法人税等合計	1,222	3,680
当期純利益	2,534	6,868
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	—	△20
親会社株主に帰属する当期純利益	2,534	6,889

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益	2,534	6,868
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	2
為替換算調整勘定	△2	13
退職給付に係る調整額	—	△11
その他の包括利益合計	△4	4
包括利益	2,529	6,872
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,529	6,893
非支配株主に係る包括利益	—	△20

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,445	5,414	8,647	△5,552	13,954
当期変動額					
剰余金の配当			△432		△432
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,534		2,534
自己株式の取得				△1,730	△1,730
自己株式の処分			△7	32	25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,093	△1,697	396
当期末残高	5,445	5,414	10,741	△7,249	14,351

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累 計額合計		
当期首残高	3	△12	△9	92	14,037
当期変動額					
剰余金の配当					△432
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,534
自己株式の取得					△1,730
自己株式の処分					25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1	△2	△4	—	△4
当期変動額合計	△1	△2	△4	—	391
当期末残高	1	△14	△13	92	14,429

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,445	5,414	10,741	△7,249	14,351
当期変動額					
剰余金の配当			△458		△458
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,889		6,889
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		1,616		5,838	7,455
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,616	6,430	5,837	13,885
当期末残高	5,445	7,030	17,172	△1,412	28,236

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	1	△14	—	△13	92	—	14,429
当期変動額							
剰余金の配当							△458
親会社株主に帰属する 当期純利益							6,889
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							7,455
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2	13	△11	4	—	179	183
当期変動額合計	2	13	△11	4	—	179	14,068
当期末残高	3	△1	△11	△9	92	179	28,497

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,756	10,548
減価償却費	461	646
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	△1
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	62	54
為替差損益(△は益)	6	△56
売上債権の増減額(△は増加)	△561	△2,420
たな卸資産の増減額(△は増加)	△229	△14,432
仕入債務の増減額(△は減少)	△933	5,931
未収消費税等の増減額(△は増加)	122	△2,085
たな卸資産から固定資産への振替	△665	△1,030
固定資産からたな卸資産への振替	98	189
その他	156	453
小計	2,275	△2,203
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△60	△52
法人税等の支払額	△1,617	△1,194
補助金の受取額	66	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	664	△3,450
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△16	△184
有形固定資産の取得による支出	△969	△1,922
その他	△1	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△987	△2,109
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100	3,100
長期借入れによる収入	3,840	6,580
長期借入金の返済による支出	△930	△9,059
自己株式の取得による支出	△1,730	△1
自己株式の売却による収入	—	7,413
配当金の支払額	△432	△458
リース債務の返済による支出	△23	△29
非支配株主からの払込みによる収入	—	200
その他	—	△61
財務活動によるキャッシュ・フロー	623	7,682
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	89
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	302	2,212
現金及び現金同等物の期首残高	1,748	2,050
現金及び現金同等物の期末残高	2,050	4,262

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年8月26日開催の取締役会決議に基づき、2020年9月14日付で自己株式1,220,000株、2020年10月13日付で自己株式4,500株の処分を行いました。また、2019年9月26日開催の株主総会決議に基づく2020年9月28日開催の取締役会決議により、2020年10月19日に譲渡制限付株式報酬としての自己株式6,900株の処分を行いました。この結果、当連結累計期間において資本剰余金額が1,616百万円増加し、自己株式が5,837百万円減少しました。

よって当連結会計期間末において資本剰余金が7,030百万円となり、自己株式が1,412百万円となっております。

(追加情報)

(たな卸資産の固定資産振替)

当社グループは、保有する貴金属資産の利用実態を見直し、保有目的の変更により、たな卸資産と有形固定資産の間で振替えを実施しております。

当連結累計期間において、保有目的の変更により、たな卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「原材料及び貯蔵品」が218百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が218百万円増加しております。また、「仕掛品」が547百万円減少し、「建設仮勘定」が547百万円増加しております。さらに、「商品及び製品」が75百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が75百万円増加しております。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)
商品及び製品	△495	△75
原材料及び貯蔵品	△169	△218
仕掛品	98	△547
機械装置及び運搬具	665	293
建設仮勘定	△98	547

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、工業用貴金属製品の製造販売を中心に事業展開しております。

当社は、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子」、「薄膜」、「センサー」及び「ケミカル」の四つを報告セグメントとしております。

「電子」は電子製品の製造過程に用いられる電子部品の製造販売を、「薄膜」は薄膜形成に使用される貴金属ターゲットの製造販売を、「センサー」は主に半導体製造装置に用いられる温度センサーの製造販売を、「ケミカル」は貴金属化合物の製造販売及び貴金属の回収・精製等をそれぞれ行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1) (注2)	合計 (注3)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,074	9,286	2,473	6,879	22,713	112	22,826
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,074	9,286	2,473	6,879	22,713	112	22,826
セグメント利益	909	2,665	921	1,546	6,043	27	6,070

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品の販売等であります。

(注2)セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(注3)資産の額につきましては、報告セグメントに跨って同一の製造工程を用いる場合があるため、投資の意思決定上においても区分しておらず、各報告セグメントに配分しておりません。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1) (注2)	合計 (注3)
	電子	薄膜	センサー	ケミカル	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,001	9,421	3,641	11,942	31,006	2,834	33,840
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,001	9,421	3,641	11,942	31,006	2,834	33,840
セグメント利益	1,531	3,639	1,156	5,810	12,138	1,550	13,688

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、仕入製品や当社製品に紐付かないの貴金属原材料の販売等であります。

(注2) 当社製品の受注に紐付かない貴金属原材料の大口受注があったことによるものです。

(注3) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

(注4) 資産の額につきましては、報告セグメントに跨って同一の製造工程を用いる場合があるため、投資の意思決定上においても区分しておらず、各報告セグメントに配分しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

地域	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	その他	合計
外部顧客への売上高	9,657	7,943	2,761	2,458	5	22,826

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
デノラ・ペルメレック株式会社	2,480	ケミカル

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

5. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

6. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

地域	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	その他	合計
外部顧客への 売上高	12,852	12,149	3,746	5,086	5	33,840

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
デノラ・ペルメレック株式会社	3,919	ケミカル

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

5. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

6. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	2,499.44円	4,051.17円
1株当たり当期純利益金額	435.27円	1,026.73円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	432.73円	1,021.53円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
純資産の部の合計額(百万円)	14,429	28,497
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	92	271
(うち新株予約権(百万円))	(92)	(92)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	14,337	28,226
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	5,736	6,967

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	2,534	6,889
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 金額(百万円)	2,534	6,889
期中平均株式数(千株)	5,821	6,710
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	34	34
(うち新株予約権(千株))	(34)	(34)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,371	3,682
受取手形	65	163
売掛金	3,260	5,350
商品及び製品	932	1,751
仕掛品	1,542	3,643
原材料及び貯蔵品	12,695	24,237
前払費用	73	98
未収消費税等	473	2,540
その他	55	11
流動資産合計	20,469	41,480
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,142	3,305
構築物	70	179
機械及び装置	4,461	5,084
車両運搬具	0	1
工具、器具及び備品	47	75
土地	1,727	1,727
リース資産	119	90
建設仮勘定	1,505	1,471
有形固定資産合計	10,074	11,935
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	—	148
特許権	0	1
ソフトウェア	20	39
電話加入権	2	2
施設利用権	23	12
商標権	0	0
リース資産	0	—
無形固定資産合計	46	205
投資その他の資産		
投資有価証券	27	20
関係会社株式	60	359
保険積立金	54	60
長期前払費用	1	0
繰延税金資産	681	1,159
その他	48	43
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	870	1,641
固定資産合計	10,991	13,782
資産合計	31,461	55,262

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,048	6,036
短期借入金	2,600	5,700
1年内返済予定の長期借入金	820	2,184
リース債務	29	26
未払金	847	1,839
未払法人税等	725	3,840
賞与引当金	242	360
役員賞与引当金	72	116
設備関係未払金	219	76
前受金	92	114
その他	79	105
流動負債合計	6,777	20,400
固定負債		
長期借入金	9,362	5,518
リース債務	90	63
長期未払金	401	401
退職給付引当金	659	714
資産除去債務	25	26
その他	4	4
固定負債合計	10,543	6,728
負債合計	17,321	27,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,445	5,445
資本剰余金		
資本準備金	5,414	5,414
その他資本剰余金	—	1,616
資本剰余金合計	5,414	7,030
利益剰余金		
利益準備金	9	9
その他利益剰余金		
別途積立金	80	80
繰越利益剰余金	10,347	16,884
利益剰余金合計	10,436	16,973
自己株式	△7,249	△1,412
株主資本合計	14,046	28,037
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	3
評価・換算差額等合計	1	3
新株予約権	92	92
純資産合計	14,139	28,132
負債純資産合計	31,461	55,262

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高		
製品売上高	22,231	33,572
商品売上高	111	76
売上高合計	22,343	33,648
売上原価		
製品売上原価		
製品期首たな卸高	501	932
当期製品製造原価	17,234	20,787
合計	17,735	21,719
他勘定振替高	495	75
製品期末たな卸高	932	1,751
製品売上原価	16,307	19,892
商品売上原価		
商品期首たな卸高	0	0
当期商品仕入高	89	58
合計	89	58
商品期末たな卸高	0	—
商品売上原価	89	58
売上原価合計	16,396	19,951
売上総利益	5,946	13,697
販売費及び一般管理費	2,472	3,256
営業利益	3,473	10,440
営業外収益		
受取利息	0	0
デリバティブ評価益	—	0
受取配当金	107	105
受取家賃	16	15
為替差益	55	155
助成金収入	85	—
その他	10	22
営業外収益合計	275	299
営業外費用		
支払利息	62	54
デリバティブ評価損	0	—
その他	9	14
営業外費用合計	73	69
経常利益	3,676	10,670
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8
特別損失合計	—	8
税引前当期純利益	3,676	10,661
法人税、住民税及び事業税	1,121	4,144
法人税等調整額	55	△478
法人税等合計	1,177	3,666
当期純利益	2,498	6,995

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)		当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
I 材料費		12,747	74.6	18,646	79.6
II 労務費		1,857	10.9	2,134	9.1
III 経費	※2	2,482	14.5	2,654	11.3
当期総製造費用		17,087	100.0	23,435	100.0
期首仕掛品たな卸高		1,590		1,542	
合計		18,678		24,978	
他勘定振替高	※1	△98		547	
期末仕掛品たな卸高		1,542		3,643	
当期製品製造原価		17,234		20,787	

(注) ※1. 他勘定振替高はたな卸資産を固定資産に振替えた金額又は、固定資産をたな卸資産に振替えた金額であります。

(原価計算の方法)

実際原価による個別原価計算を採用しております。

(注) ※2. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
外注加工費 (百万円)	355	339
減価償却費 (百万円)	449	557
工場消耗品費 (百万円)	593	660
水道光熱費 (百万円)	188	169

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余 金合計			
		資本準備金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利益剰余金					
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	5,445	5,414	5,414	9	80	8,288	8,378	△5,552	13,685	
当期変動額										
剰余金の配当						△432	△432		△432	
当期純利益						2,498	2,498		2,498	
自己株式の取得								△1,730	△1,730	
自己株式の処分						△7	△7	32	25	
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	—	—	—	2,058	2,058	△1,697	361	
当期末残高	5,445	5,414	5,414	9	80	10,347	10,436	△7,249	14,046	

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	3	3	92	13,780
当期変動額				
剰余金の配当				△432
当期純利益				2,498
自己株式の取得				△1,730
自己株式の処分				25
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1	△1	-	△1
当期変動額合計	△1	△1	-	359
当期末残高	1	1	92	14,139

当事業年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,445	5,414	—	5,414	9	80	10,347	10,436	△7,249	14,046
当期変動額										
剰余金の配当							△458	△458		△458
当期純利益							6,995	6,995		6,995
自己株式の取得									△1	△1
自己株式の処分			1,616	1,616					5,838	7,455
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										
当期変動額合計	—	—	1,616	1,616	—	—	6,536	6,536	5,837	13,991
当期末残高	5,445	5,414	1,616	7,030	9	80	16,884	16,973	△1,412	28,037

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	1	1	92	14,139
当期変動額				
剰余金の配当				△458
当期純利益				6,995
自己株式の取得				△1
自己株式の処分				7,455
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	2	2	—	2
当期変動額合計	2	2	—	13,993
当期末残高	3	3	92	28,132

5. その他

役員の変動(2021年9月28日付(予定))

・新任取締役候補

取締役 中村 拓哉 (現 執行役員グローバルセールス本部長兼海外営業部長)

・退任予定取締役

取締役 大石 一夫 (顧問 就任予定)

取締役 田中 扶 (顧問 就任予定)

・新任取締役(監査等委員)候補

取締役(監査等委員) 島崎 一夫

社外取締役(監査等委員) 福嶋 弘榮

社外取締役(監査等委員) 松林 恵子 (現 松林恵子税理士事務所)

・退任予定監査役

監査役 島崎 一夫

社外監査役 福嶋 弘榮

社外監査役 山中 康雄 (顧問 就任予定)